



坂総合病院

QIニュース

〈復活第1号〉2018年1月号

坂病院医療指標ホームページ：<https://www.m-kousei.com/saka/qi/>

発行責任：業務改善委員会

コラム

QIニュースの再発行にあたって

業務改善委員会委員長 医師 富山陽介

今年は、診療報酬改訂でなにかと騒がしい1年になりそうです。

厚労省の文書には、「平成30年度診療報酬改定においては、医療の質を示す指標測定や公表の取組を評価することが検討された」とあります。結局、平成31年度の機能評価係数における評価から具体化されるようですが、いずれにせよ診療報酬への取組みとしてもQIは位置づける必要が出てきました。

さて、当院では2012年にQI委員会が結成され、指標の算出やこのQIニュースの発行等を行いました。その後、業務改善にデータを活用することが本来の目的であることから、2017年に業務改善委員会と合体しました。今は業務改善委員会としてQIに取り組んでいます。

2013年6月から発行していたこのQIニュースはいったん終了していましたが再度発行する事としました。あらためてQIに関心を持っていただければと願っています。

QIとは「医療の質の指標」の英語表現「Quality Indicator」の頭文字です。治療成績や看護技術といった枠を越えて『医療活動のよさ』を客観的に表わそうとする概念です。客観的とは数値で表すということになります。全日本民医連のホームページから民医連の取り組みを見ることができます。厚労省から高く評価されているものです。詳細を知りたい場合には経営企画室にご連絡下さい。

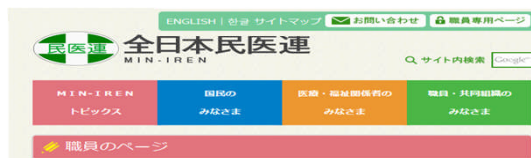
業務改善委員会としては、データを活用しながら業務改善に取り組む気風を院内に醸成したいと考えています。たとえそれがQIでなくとも、ともあれデータを追跡しながら自分たちの活動を振り返ることを日常業務の枠に位置づけたいものだと思っています。その上でQIについて認識を深めて頂くのがよいと思っています。

ともあれ、あらためてQIについて発信していく所存です。どうぞご愛読をお願いいたします。

☆全日本民医連QI推進事業の指標の値が閲覧可能になりました☆

当院の指標の値やベンチマーク集計、参加病院を選択しての分析、DPCの分析など参照できます。ログイン方法は以下のとおりです。

URL：<https://min-iren.asp.aik.co.jp/iryouqi/>



全日本民医連HPの
「職員ページ」を開き



左の赤枠部分をクリック



パスワードは 経営企画室
まで ご連絡いただけましたら、
お知らせいたします

シリーズ

“統計のはなし” No.1

QIニュース再開おめでとうございます。

毎月このコラムを書いていた当時と比べて「統計学」を取り巻く環境は大きく変わりました。

人工知能(AI)、ビッグデータ、といったキーワードとともに、自動で掃除してくれるロボットや、スマホに話しかけると調べてくれる機能など、さまざまなものが生まれてきました。医療分野でも画像診断や癌の診断支援などが開発されています。(そういえば犬型ロボット「Aibo」も進化して登場しましたね！)

一方、人工知能は何をどう判断しているのか、一般の利用者には分からない「ブラックボックス」の占める割合が大きくなってきたように思います。

このコラムではそのような難しい話題には触れませんが、身近な統計資料の持つ意味を解きほぐして、「数字にだまされない、思い込まない」ためのお手伝いができればと思っています。

経営企画室 SE 佐藤洋之

次号(3月発行予定)のご案内

次回の指標紹介は、シリーズ“統計のはなし” No.2を予定しています。

QIやニュースなどに関するご質問・ご意見・ご要望は、業務改善委員会事務局(経営企画室)までお寄せ下さい。

